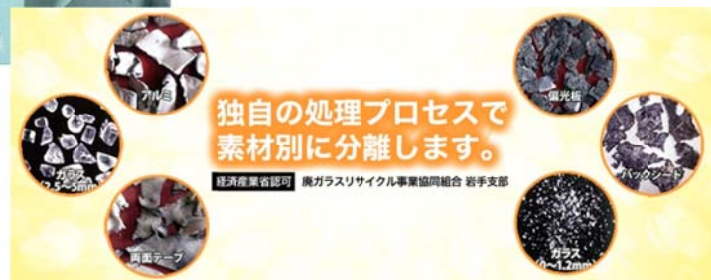
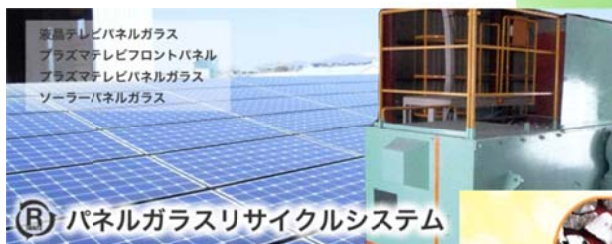


平成 27 年度 トライアル期間

# 環境活動レポート



環境循環型社会の確立を支援しています。



対象期間：平成 28 年 4 月～平成 28 年 6 月

発行年月日：平成 28 年 7 月 20 日

株式会社 環境保全サービス

## 目次

環境方針 .....	1
<環境理念> .....	1
<行動指針> .....	1
業務概要&認証登録範囲 .....	2
実施体制 .....	4
設備 .....	5
環境目標 .....	10
主な環境負荷の実績 .....	10
環境活動計画の内容と取組結果、次年度以降の取組内容 .....	11
本社の取組内容 .....	11
本社の取組結果 .....	12
本社工場及び第二リサイクルセンター取組内容 .....	13
本社工場及び第二リサイクルセンター取組結果 .....	14
次年度の取組内容 .....	15
環境目標の実績 .....	16
当該年度の環境目標の達積状況等 .....	16
代表者による全体評価と見直しの結果 .....	18
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反、訴訟等の有無 .....	18
受託した産業・一般廃棄物の処理量 .....	19

# 環境方針

## <環境理念>

環境用品、環境機器を開発する目的として設立した会社としての高い目標を達成することを目指します。

廃ガラスリサイクル事業を展開し、未利用資源（色付きガラスびん、自動車ガラス、複層ガラス、家電ガラス、太陽光ガラス等）の再資源化を図り有効資源として活用します。

事業展開中は地球環境改善に貢献するため、省エネ、省資源、再資源化を念頭に社員一同日々の活動を効率的に取り組みます。

このため、環境関連法規の厳守、環境負荷低減、環境保全活動を積極的に取り組む事一同日々の活動を効率的に取り組みます。

## <行動指針>

1. 事業活動に使用する機器の省エネに努めます。車両、重機は低環境負荷タイプを適切に使用し、環境に配慮した事業活動を展開します。
2. 3R活動の一環としてグリーン購入を推進し、紙ごみを減らしリサイクルして環境活動に貢献します。又、工場においては廃ガラスなどのリサイクル量の増大を図ります。
3. お客様に役立つ情報を提供できるよう、取り組みや勉強会を開催し社員の資質を高めます。
4. 事業活動に関する法規制は、確実に厳守することを誓約します。
5. 地域活動、環境保全活動への参加、環境活動レポートの公表など、地域との環境コミュニケーションに努めます。

制定日：平成28年4月1日

株式会社 環境保全サービス

代表取締役

梅野公俊



## 業務概要 & 認証登録範囲

- 名称及び代表者名  
株式会社 環境保全サービス  
代表取締役社長 狩野 公俊
- 所在地  
本社及び資材倉庫 岩手県奥州市水沢区卸町4番7  
第一工場及び資材倉庫 岩手県奥州市水沢区佐倉河字向川原106-7  
第二工場及び資材倉庫 岩手県奥州市水沢区佐倉河字西上川原112-1
- 環境管理責任者及び担当者連絡先  
環境管理責任者 リサイクル部長 菊地 信一 TEL: 0197-25-7522  
担当者 総務 菅原 さおり TEL: 0197-23-8141  
FAX: 0197-25-6229 (共通)  
メールアドレス: kan@sunny.ocn.ne.jp  
ホームページ: http://www.khs.ne.jp/
- 事業活動の内容  
産業廃棄物処理業 (廃ガラスリサイクルが中心)  
環境機器開発・企画・製造・販売業  
工業薬品・一般雑貨・清掃用品・スポーツ用品販売業  
医療機器・事務用品・電気製品・販売及びメンテナンス
- 事業規模 平成26年度実績  
資本金 3,600万円  
売上額 66,700万円  
主要製品生産量 1,916トン

項目	本社及び資材倉庫	第一工場及び資材倉庫	第二工場及び資材倉庫
従業員	11人	7人	3人
延べ床面積	963 m <sup>3</sup>	554 m <sup>3</sup>	465 m <sup>3</sup>
- 認証登録範囲  
本社、第一工場、第二工場
- 営業範囲  
日本全国、大韓民国、台湾 (中国)
- 社歴  
昭和61年 3月 (株)東北ダイワサービスを設立  
平成 元年 7月 社名変更 株式会社 環境保全サービスとなる  
平成12年 4月 通商産業省認可「廃ガラスリサイクル事業協同組合」を設立  
(同組合の代表理事会社となる)  
平成24年10月 3R推進環境大臣表彰受賞  
平成25年 7月 (株)ホウトク薬品産業、(有)カリノ薬品商事を吸収合併

## 9. 許可内容

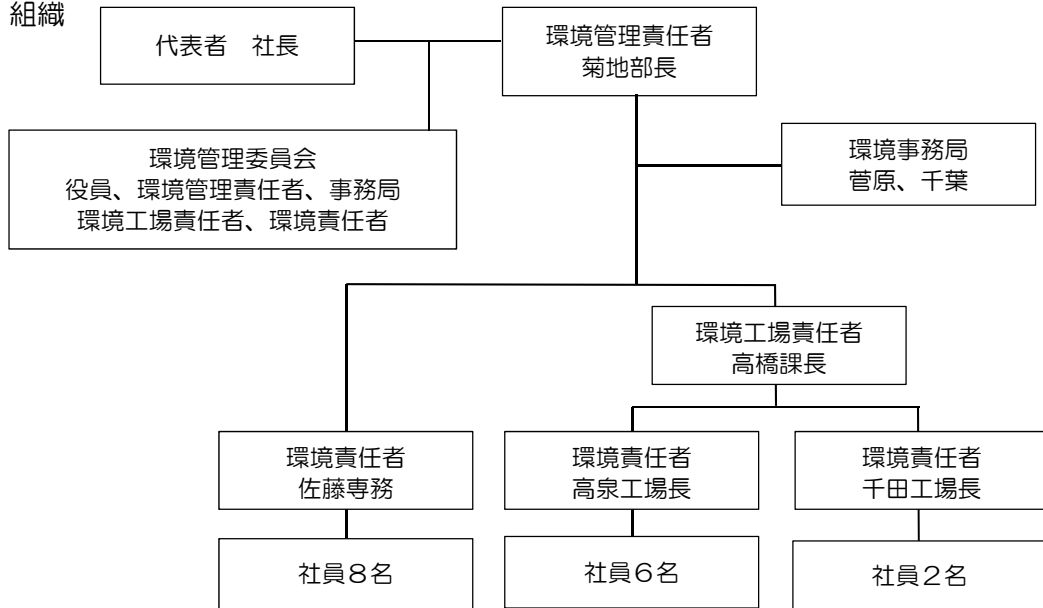
許可名/許可番号	年月日		事業区分、廃棄物の種類
	許可	有効	
産業廃棄物処分業許可証 00323082891	許可	平成24年2月22日	中間処理。ガラスくず、コンクリートくず（工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを除く）及び陶磁器くず
	有効	平成29年2月21日	
一般廃棄物処理業許可証 奥州市指令奥環第126号	許可	平成27年4月17日	一般廃棄物のうちガラスくず、陶磁器くずの処分に 限る
	有効	平成29年4月16日	
一般廃棄物処理業許可証 金ヶ崎町指令第8号	許可	平成28年1月26日	一般廃棄物のうちガラスくず、コンクリートくず （工作物の新築、改築又は除去に伴って生じたものを 除く）及び陶磁器くず
	有効	平成30年1月25日	
基準適合産業廃棄物処理業認定証 第2016-022号	許可	平成28年6月24日	中間処理処分業 ★★
	有効	平成30年6月23日	
岩手県再生資源利用認定製品認定証 第15-3号	許可	平成27年3月23日	廃ガラスリサイクル品（クリスタルストーン）
	有効	平成30年3月31日	
岩手県再生資源利用認定製品認定証 第15-4号	許可	平成27年3月23日	廃ガラスリサイクル品（クリスタルサンド）
	有効	平成30年3月31日	
岩手県再生資源利用認定製品認定証 第15-5号	許可	平成27年3月23日	廃ガラスリサイクル品（エリコートE）
	有効	平成30年3月31日	
エコマーク認定 06 131 009	許可	平成18年7月 5日	エコマーク商品類型 No. 131 「土木製品 version1.3」 商品ブランド名 クリスタル
	有効	平成33年1月31日	
医薬品販売業許可証 奥保第50号	許可	平成28年5月13日	取扱品目 第2類医薬品及び第3類医薬品
	有効	平成34年5月12日	
毒物劇物一般販売業登録票 奥保般第431号	許可	平成25年7月 1日	毒物及び劇物販売
	有効	平成31年6月30日	
農薬販売届の受理について 病防第5-76号	許可	平成25年7月 1日	農薬販売
	有効		

## 10. 車両一覧表

	メーカー	車種	車番	備考
1	日産	セドリック	岩手 300 て 53 30	
2	トヨタ	ハイエース	岩手 400 そ 79 95	
3	トヨタ	プロボックス	岩手 400 た 77 79	
4	日産	エキスパート	岩手 400 ち 60 09	
5	日野自動車	ダンプ	岩手 100 す 52 57	
6	スバル	プレオ	岩手 480 す 54 46	
7	日産	エキスパート	岩手 400 つ 54 21	リース車
8	日産	ノート	岩手 501 め 15 82	リース車
9	日産	キャラバン	岩手 400 つ 27 99	リース車
10	トヨタ	4t平ボディ	平泉 100 さ 3 77	リース車
11	日産	フォークリフト		

# 実施体制

## 1. 組織



## 2. 環境経営システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代表者（社長）	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任。</li> <li>環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備。</li> <li>環境管理責任者を任命。</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施。</li> <li>環境方針の作成。</li> </ul>
環境管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>委員長は社長とし、環境管理責任者が召集する。</li> <li>環境管理責任者の提案を審議し、決定事項を環境責任者は各部門で実施する。</li> <li>内部監査の代りに、計画の進捗状況・ガイドラインへの適合状況を審議し、不適合・不具合がある場合は代表者、環境管理責任者に是正を勧告する。</li> <li>毎月1回開催し、環境活動の取組を確認する。</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理。</li> <li>環境活動の取組結果を代表者及び環境管理委員会へ報告。</li> <li>不適合、不具合がある場合は環境責任者に是正勧告する。</li> <li>是正後の確認。</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐。</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口。</li> <li>環境活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> <li>取組データの集計、取りまとめ及び文書記録類の管理。</li> </ul>
環境工場責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境責任者に指示し奨励・実施・確認・是正・維持する。</li> </ul>
環境責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当部門について環境経営システムを実施し、維持する。</li> <li>省資源、省エネ、節水等の奨励・実施・確認・是正。</li> <li>従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>不適合、不具合がある場合は是正処理の実施。</li> </ul>
全社員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚し、能力向上に努める。</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。</li> </ul>

# 設備

## ◎本社工場

- ・ 乾式ガラスリサイクル装置                    1 式
- ・ フォークローダー                            1 台
- ・ フォークリフト                              1 台

① びんガラス破碎前保管ヤード



② 投入ホッパー  
ガラスびんを自動で投入します。



③ 手選別コンベア  
ガラスびんに混じっている異物を取り



④ 一次破碎機  
ガラスびんを破碎します。



⑤ 金属検出機  
金属異物を取り除きます。



⑥ 二次破碎機  
破碎したガラス粒の角を取ります。



⑦ 振動ふるい機  
ガラス粒を大きさ別にふるい分けします。



⑧ 破碎後の製品保管ヤード





◎第2リサイクルセンター

- 家電+無機系廃棄物破碎装置 1 式
- ソーラーパネル破碎装置 1 式
- フォークローダー 1 台
- フォークリフト 1 台

## パネルガラスリサイクルラインフロー

(第2工場)



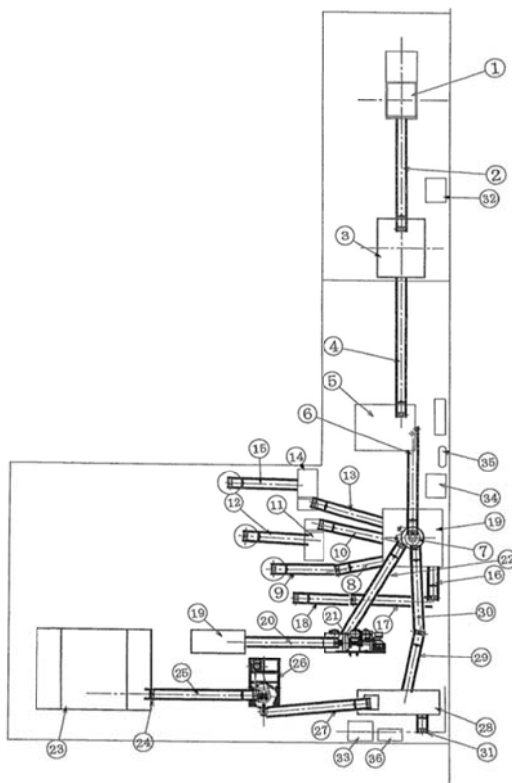
⑱スパイラル破碎機  
薄型パネルやソーラーパネルをそのまま投入し破碎します。



㉑スーパーミル  
破碎後のガラスのエッジレス加工(角取り)を行います。



⑦振動ふるい機  
粒度ごとに製品をふるい分けします。(4種分級)



㉓ロータリーカッター  
アルミ付プラズマパネルやソーラーパネルをそのまま投入し破碎します。



㉖ワイドクラッシャー  
粗破碎後の製品を攪拌し素材ごとに分離します。



㉘アルミセパレーター  
製品中のアルミ、鉄を分離します。



⑪第1風力選別機  
製品中の異物を除去します。

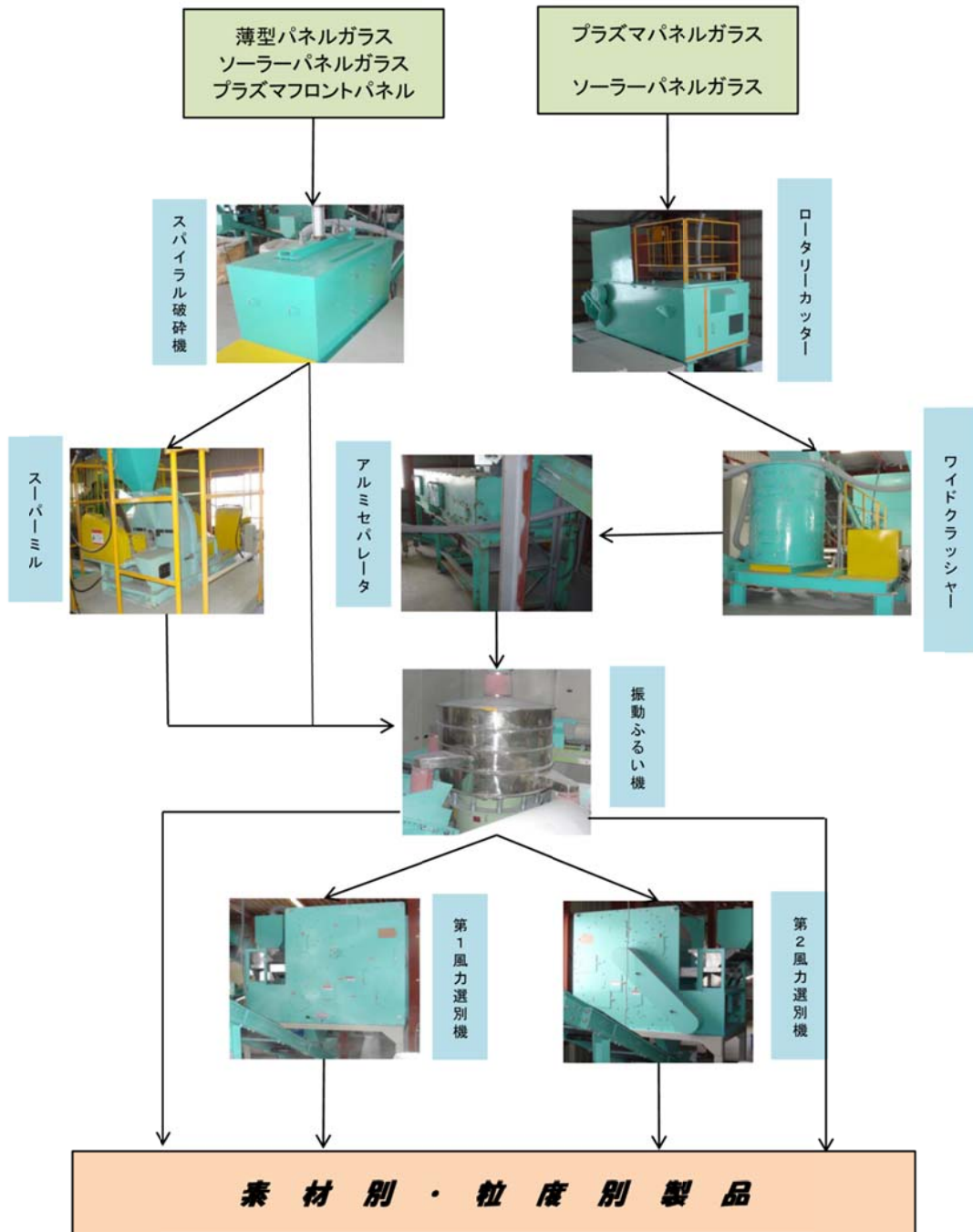


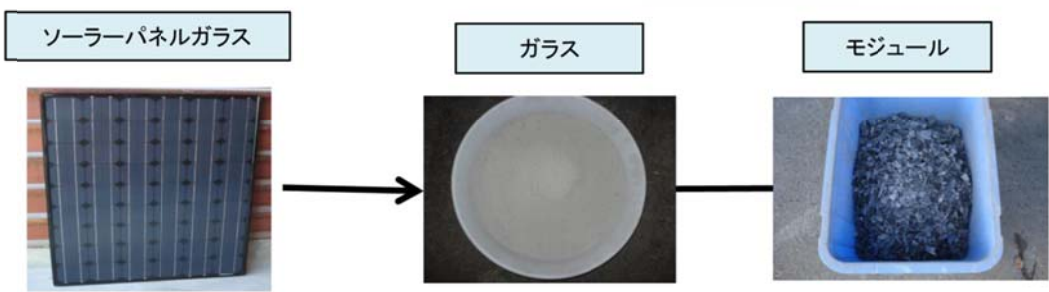
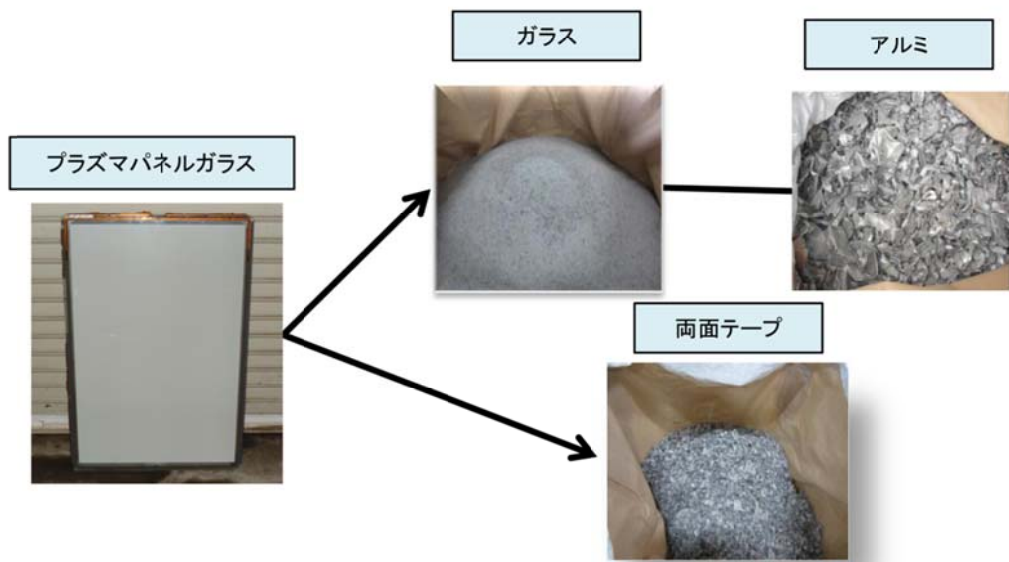
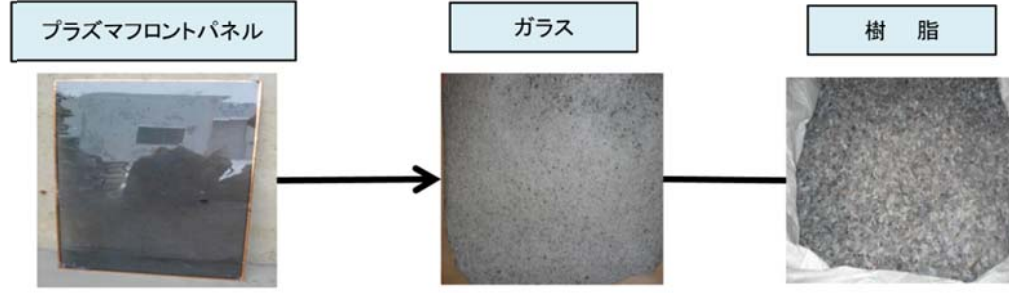
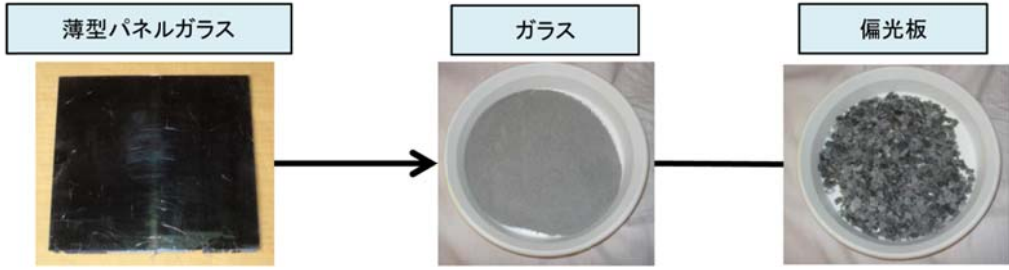
⑭第2風力選別機  
製品中の異物を除去します。



# パネルガラスリサイクルプロセスフロー

(第2工場)





## 太陽電池パネルリサイクル工程

作業工程1



作業工程2



有価売却



## 環境目標

### 主な環境負荷の実績

表 1、主な環境負荷等の実績

項目	単位	平成26年度
二酸化炭素排出量	kg-CO <sub>2</sub> /年	177738.5
購入電力使用量	kwh	116175
廃棄物排出量	t/年	11.271
産業廃棄物排出量	t/年	9
一般廃棄物排出量	t/年	2.271
総排水量（水資源投入量）	m <sup>3</sup> /年	0

注：排水量の即手はしていないので、水使用量から処理業者に処分を依頼した切削油を削除して求めた。  
購入電力の二酸化炭素排出係数は環境省報道発表（H\*\*/\*\*）の実排出係数 0.429kg-〇〇/kwh を使用。

## 環境活動計画の内容と取組結果、次年度以降の取組内容

当社では、環境方針に基づき二酸化炭素、廃棄物、水使用量を削減し、環境目標を達成するため、従業員が一丸となって省エネルギー、廃棄物の削減・リサイクル及び節水等に取組んでおります。

### 本社の取組内容

項目		取組内容
二酸化炭素の抑制	節電	照明器具の節電、温度設定管理
	自動車燃料	エコドライブ運転、営業・配達ルートの見直し徹底
	灯油、LPG	温度設定の管理
一般廃棄物の削減	書類の簡素化	社内ネットワーク利用、メールの利用
	使用料の抑制	両面印刷、使用済み用紙の裏面を利用、コピー機使用後にリセットボタンを押し、ミスコピーを減らす
	分別	個人情報を含んだ書類→シュレッダー→緩衝材として使用 それ以外の紙ごみ、コピー用紙、段ボール、雑誌、新聞紙を分別保管し資源回収業者へ渡す
	その他	再生紙の利用、使い捨て用品の抑制、トナーカートリッジの回収
節水・排水	用水・排水	水漏れチェック
		節水表示
		蛇口の締め忘れチェック、出しすぎ注意
その他の取組	施設・設備	社屋周辺の清掃、草刈、草取り
		社員教育で意識向上を図る
グリーン購入		グリーン購入
製品・サービスに関する取組		ガラス再生品の販売促進

## 本社の取組結果

項目		取組結果
二酸化炭素排出量の削減	節電	照明→手順に沿って時間や人数に応じて消灯している PC等→パソコンはECOモードにする等省エネ対応にした 電化製品は使用していない時はプラグを外すようにした 冷暖房→温度管理をして、窓を開けたり、 扇風機やサーキュレータを用いた
	自動車燃料	エコドライブ運転→まだ定着していない ルート→予定表で確認しながら、ダブったり週に何度も行くことのないようにできた
	灯油・LPG	冷暖房→温度管理をして、窓を開けたり、 扇風機やサーキュレータを用いた
一般廃棄物の削減	書類の簡素化	ネットワーク、メール利用 →印刷しないように心掛けているが、パソコンが本社にしかないの で、工場への伝達などが印刷物になってしまうばあいがあるが、な るべく1枚で済むようにしている（人数分の印刷はしない）
	使用料の抑制	両面印刷 → 注文書、発注書、日報など社内用文書などは裏紙で印刷 した ミスコピー → コピー機にリセットボタンを押すよう表示したため ミスが少なくなった
	分別	個人情報書類 → シュレッターし緩衝材に用いた 上記以外の紙ごみ、コピー用紙、段ボール、雑誌、新聞紙は分別し 各回収BOXを作り、集め、回収業者へ渡した
	その他	再生紙の利用、使い捨て用品の抑制、トナーカートリッジの回収は 以前から行っており今後も継続していきます
節水・排水	用水・排水	節水の表示をしたことにより、蛇口の閉め忘れや出しっぱなし、出 しすぎ等社員全員が気をつけるようになった
その他の取組	施設・設備	機械、重機 → 負荷がかからないように使用するようにした 騒音、振動 → 作業方法、時間帯に気をつけて作業した 粉塵 → 防止の為に散水するようにした 流出 → 土のう袋や吸着マット、ウエスを用意し保管場所を作り表示 した
	地域活動	5月、6月に1回ずつ行った。9月までは毎月1回行う予定です。



## 本社工場及び第二リサイクルセンター取組内容

	項目	取組内容
二酸化炭素排出量の抑制	節電	照明器具の節電、温度設定管理
	自動車燃料	エコドライブ運転、営業・配達ルートの見直し徹底
	灯油、LPG	温度設定の管理
一般廃棄物の削減	書類の簡素化	社内ネットワーク利用、メールの利用
	使用料の抑制	両面印刷、使用済み用紙の裏面を利用、コピー機使用後にリセットボタンを押し、ミスコピーを減らす
	分別	個人情報を含んだ書類→シュレッダー→緩衝材として使用 それ以外の紙ごみ、コピー用紙、段ボール、雑誌、新聞紙を分別保管し資源回収業者へ渡す
	その他	再生紙の利用、使い捨て用品の抑制、トナーカートリッジの回収
節水・排水	用水・排水	水漏れチェック
		節水表示
		蛇口の締め忘れチェック、出しすぎ注意
その他の取組	施設・設備	工場周辺の清掃、草刈、草取り
		施設、設備 (カラ運転の抑制、重機のアイドリング、騒音と振動の抑制と配慮 粉塵防止のための散水、土砂等の流出防止への配慮)

## 本社工場及び第二リサイクルセンター取組結果

項目		実施状況の評価
一酸化炭素排出量の抑制	節電	照明 → 手順書にそって時間や人数に応じて消灯している 機械 → タイマーを使ったり、主電源やブレーカーの入切を適切に行い作業効率を高めつつ節電に努めることができた 暖房 → 出入り口をこまめに閉め室温を保持した
	自動車燃料等	ITドライブ 運転 → まだ定着していない 配達 → ルートを考え、安全に運んだ 発電機 → 作業効率を考えて使っていきたい ※配達や発電機の使用は、見学者が増えたり売上が増えることで使用頻度があがります
	灯油・LPG	暖房 → 設定温度（20℃）を守るようにした 乾燥装置 → 熱効率が上がるように改造し使用料を削減した
一般廃棄物の削減	書類の簡素化	ネットワーク、メール利用 →印刷しないように心掛けているが、パソコンが本社にしかないの で、工場への伝達などが印刷物になってしまうばあいがあるが、な るべく1枚で済むようにしている（人数分の印刷はしない）
	使用料の抑制	両面印刷 → 注釈書、発注書、日報など社内用文書などは裏紙で印刷 した ミスコピー → コピー機にリセットボタンを押すよう表示したためミ スが少なくなった
	分別	個人情報書類 → シュレッダーし緩衝材に用いた 上記以外の紙ごみ、コピー用紙、段ボール、雑誌、新聞紙は分別し 各回収BOXを作り、集め、回収業者へ渡した
	その他	再生紙の利用、使い捨て用品の抑制、トナーカートリッジの回収は 以前から行っており今後も継続していきます
節水・排水	用水・排水	節水の表示をしたことにより、蛇口の閉め忘れや出しっぱなし、出 しすぎ等社員全員が気をつけるようになった
その他の取組	施設・設備	機械、重機 → 負荷がかからないように使用するようにした 騒音、振動 → 作業方法、時間帯に気をつけて作業した 粉塵 → 防止の為に散水するようにした 流出 → 土のう袋や吸着マット、ウエスを用意し保管場所を作り表示 した
	地域活動	5月、6月に1回ずつ行った。9月までは毎月1回行う予定です。

## 次年度の取組内容

	項目	取組内容
二酸化炭素排出量の削減	節電	照明器具をLEDにし、交換や寿命を考慮し、また照明器具からの熱量の軽減にもなるので、交換したい
	自動車燃料	エコドライブを徹底するように指導していく
一般廃棄物の削減	使用料の抑制	社内用文書は裏紙を使う（100%）
	分別	紙ごみに限らず、リサイクルできるものは分別し、回収業者に渡すようにする（リサイクル率 前年比1%増）
節水・排水	用水・排水	引き続き、水の出しすぎ、出っぱなしに注意する
その他の取組	施設・設備	9月までは草刈り、草取りをします
	地域活動	水路の清掃を4月～10月の間（月1回）行います

# 環境目標の実績

当社では、環境目標の達成状況の確認・評価を行いました。

今回は、エコアクション21を開始した平成28年4月から6月までの実績についての評価結果を報告いたします。(以下、評価結果等について簡潔にコメントする。)

## 当該年度の環境目標の達積状況等

項目	単位	基準年		当該年度		
		基準値	平成26年度 トライアル期間 (4~6月)	削減(増加)	目標値	平成27年度 トライアル期間 (4~6月)
電力の二酸化炭素	kg-CO <sub>2</sub> /年	46,217	11,621	5%削減	45,755	4,831
二酸化炭素の合計	kg-CO <sub>2</sub> /年	42,068	177,738	2%削減	174,527	40,855
一般廃棄物	t/年	7.471	3.07	20%削減	7.32158	2.5
産業廃棄物	%/年	100	-	1%削減	100	-
総排水量(節水)	m <sup>3</sup> /年	-	-	10%削減	-	-
グリーン購入	%/年	42	-	5%削減	45	-
環境配慮製品の販売	万円/年	-	-	5%削減	-	-
〇〇				5%削減		

## 環境目標の達成状況等

目標達成状況及び評価(本社)

使用電力(kwh)/円															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	6,046	4,647	9,317	8,958	9,078	6,869	5,737	3,588	6,348	11,408	4,888	4,055	6,745	80,941
H27	目標値	5,986	4,601	9,224	8,868	8,987	6,801	5,680	3,552	6,285	11,294	4,839	4,015	6,678	80,132
H27	実績値	6,364	4,437	4,178	3,158	4,553	3,563	3,500	3,580	6,097	4,028	4,433	-	4,354	47,892
目標-実績		4,832				18,213		20,553				32,240		2,324	32,240
使用軽油(L)															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	2,974.5	2,519.3	2,316.3	2,131	2,027.1	2,901.3	1,762.7	1,774.1	2,354.1	1,881.7	1,785.9	2,494	2,244	26,922
H27	目標値	2,915	2,469	2,270	2,088	1,987	2,843	1,727	1,739	2,307	1,844	1,750	2,444	2,199	26,383
H27	実績値	2,523	2,433.4	1,819.3	2,131.2	2,205.9	2,968.9	1,762.9	2,084	2,085.7	1,891	1,767.31	1,461.31	2,044	24,534
目標-実績		878			1,090			931				1,849		154	1,849
使用ガソリン(L)															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	1,884.65	2,022.28	1,808.42	2,155.01	1,874.68	1,574.19	1,773.33	2,084	1,757.40	1,842.48	1,733.54	1,892.36	1,867	22,407
H27	目標値	1,847	1,982	1,772	2,112	1,837	1,543	1,743	2,042	1,722	1,806	1,699	1,855	1,830	21,960
H27	実績値	2,154.60	1,427.03	1,598.95	1,552.61	1,438.53	1,356.66	1,269.63	1,250.71	1,493.70	1,208.99	1,178.54	1,006.25	1,411	16,936
目標-実績		420			1,565			3,058				5,024		419	5,024
使用灯油(L)															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	0	0	0	269	272	669	651	857.7	597.1	416	93	0	319	38,248
H27	目標値	0	0	0	264	267	656	639	841	583	408	91	0	313	37,590
H27	実績値	0	0	364	0	303	547	664.5	679	705	311.6	102	0	304	36,476
目標-実績		-364			-27			-12						9	1,022
使用LPG(kg)															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	1097	973	849	787	869	932	952	1,097	1,221	1,056	1,159	973	997	119,655
H27	目標値	1,075	953	832	771	852	913	933	1,075	1,197	1,035	1,136	953	977	117,255
H27	実績値	849	787	766	725	745	83	766	869	911	83	83	787	807	98,876
目標-実績		459			697			1356				2039		170	20
二酸化炭素排出量(kg-CO <sub>2</sub> )															
		電力換算係数 0.5711					カソリン換算係数 2.32					灯油換算係数 2.49			LPG換算係数 3.00
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	15,667	13,989	15,623	16,405	15,559	16,886	13,682	13,714	15,407	16,798	11,769	13,283	14,899	178,782
H27	目標値	15,388	13,737	15,363	16,128	15,302	16,589	13,440	13,461	15,135	16,529	11,561	13,042	14,639	175,674
H27	実績値	15,283	12,257	11,802	11,022	12,506	12,789	11,252	12,135	14,207	10,871	10,114	6,195	11,703	140,432
目標-実績		5147			16,847			21,289				35,242		2,937	35,242
一般廃棄物(焼却土最終処分)排出量(t)															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	330.00	90.00	640.00	290.00	1,700.00	1,060.00	160.00	210.00	800.00	1,170.00	370.00	70.00	447	5,360.00
H27	目標値	326.70	89.10	633.60	287.10	1,683.00	1,049.40	158.40	207.90	792.00	1,158.30	366.30	69.30	442	5,306.40
H27	実績値	300.00	0.00	180.00	190.00	890.00	1,630.00	160.00	260.00	290.00	220.00	170.00	0.00	439	5,270.00
目標-実績		569			-636			-188				36		3	36
資源使用量(t)															
		H27 削減目標 1					H27 削減目標 2					%削減			
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	平均	計
基準年	H26	210.00	290.00	100.00	70.00	0.00	0.00	40.00	40.00	10.00	120.00	605.00	170.00	138	1,635.00
H27	目標値	207.90	287.10	99.00	69.30	0.00	0.00	39.60	39.60	9.90	118.80	598.95	168.30	137	1,638.45
H27	実績値	104.50	49.00	280.00	209.50	0.00	40.00	40.00	13.50	70.00	0.00	0.00	581.50	116	1,388.00
目標-実績		161			-20			-40				250		21	250

目標達成状況及び評価（本社工場及び第二リサイクルセンターの取組結果）

使用電力(kwh)		H27 削減目標 1 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26	6,046	4,647	9,317	8,958	9,078	6,869	5,737	3,588	6,348	11,408	4,888	4,055	6,745	80,941	
H27 目標値	5,986	4,601	9,224	8,868	8,987	6,801	5,680	3,552	6,285	11,294	4,839	4,015	6,678	80,132	
H27 実績値	6,364	4,437	4,178	3,158	4,553	3,563	3,600	3,590	6,097	4,028	4,433		4,354	47,892	
目標-実績		4,832			18,213				20,553			32,240		2,324	32,240

使用軽油(L)		H27 削減目標 2 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26	1164.28	1049.60	942.40	924.11	1655.85	1490.81	1169.97	1110.61	1339.13	1652.03	1364.14	1307.46	1,264	15,169	
H27 目標値	1,141.00	1,028.00	924.00	906.00	1,623.00	1,461.00	1,147.00	1,088.00	1,312.00	1,619.00	1,337.00	1,281.00	1,239	14,867	
H27 実績値	1,486.19	1,071.19	1,357.28	1,807.24	841.55	1,483.26	1,321.85	1,217.25	1,045.36	1,738.00	1,198.25		1,324	14,567	
目標-実績		-822			-964			-1,001			300		-85	300	

使用ガソリン(L)		H27 削減目標 2 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	#DIV/0!	
基準年 H26														0	0
H27 目標値		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
H27 実績値		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
目標-実績		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

使用灯油(L)		H27 削減目標 2 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26		0	0	0	346	2042	189	3936	442	3824	125	80	0	180	21,622
H27 目標値		0	0	0	339	200	185	386	433	375	123	78	0	177	21,19
H27 実績値		0	0	200	0	145	301	6432	3692	223	279	56	0	186	22,364
目標-実績		-200			78			17				-117		-10	-114

使用LPG(kg)		H27 削減目標 2 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26	1.00	0.40	0.30	0.40	0.80	0.90	1.20	1.30	1.10	1.20	1.40	1.20	0.93	11.2	
H27 目標値	0.98	0.39	0.29	0.39	0.78	0.88	1.18	1.27	1.08	1.18	1.37	1.18	0.91	10.976	
H27 実績値	0.30	0.20	0.00	0.10	0.40	0.6	1.10	1.00	1.00	1.3	1.2	0.90	0.63	8.1	
目標-実績		1.17			2.12			2.55			2.88		0.24	3	

二酸化炭素排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )		電力換算係数 0.571 東北電力のH27年度排出係数を適用						軽油換算係数 2.62 カソリン換算係数 2.32 灯油換算係数 2.49 LPG換算係数 3.00						平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26	6,511	5,407	7,794	8,404	10,040	8,308	7,331	6,069	8,095	11,165	6,575	5,750	7,621	91,449	
H27 目標値	6,415	5,326	7,693	8,287	9,892	8,181	7,219	5,966	7,970	11,008	6,470	5,658	7,507	90,085	
H27 実績値	7,535	5,346	6,446	6,546	5,171	6,679	7,074	6,212	6,783	7,560	5,819	3	5,931	71,173	
目標-実績		108			8,071			9,158			18,911		1,576	18,911	

一般廃棄物(焼却・最終処分)排出量(t)		H27 削減目標 1 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26	230.00	510.00	430.00	0.00	800.00	300.00	0.00	970.00	0.00	950.00	1,030.00	0.00	435	5,220.00	
H27 目標値	227.70	504.90	425.70	0.00	792.00	297.00	0.00	960.30	0.00	940.50	1,019.70	0.00	431	5,167.80	
H27 実績値	1,700.00	590.00	0.00	0.00	850.00	0.00	0.00	760.00	0.00	860.00	760.00		502	5,520.00	
目標-実績		-1,132			-893			-692			-352		-71	-352	

資源使用量(t)		H27 削減目標 1 %削減												平均	計
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月		
基準年 H26	0.00	16.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00	87.00	40.00	0.00	0.00	0.00	12	146.00	
H27 目標値	0.00	15.84	2.97	0.00	0.00	0.00	0.00	86.13	39.60	0.00	0.00	0.00	12	144.54	
H27 実績値	32.00	0.00	36.00	0.00	0.00	0.00	0.00	52.00	40.00	0.00	0.00	0.00	13	160.00	
目標-実績		-49			-49			-15			-15		-1	-15	

## 代表者による全体評価と見直しの結果

見直し項目	評価	見直し指示
1 環境方針	朝会、営業会議、全体会議で必ずEPAアクションの取組について個人、会社の行動を確認できた。	環境理念を拡大印刷し、各職場に掲示し毎日見るように指示した。
2 環境目標	毎月の達成率について、各部門別に責任者がまとめて、月毎に改善されてきている。	毎日の作業量が違うので月別に差異があるのは仕方ないが、全体的に軽減できるように指示した。
3 環境活動計画	社内の清掃、工場内の草刈り草取りを計画的に取り組んで行うことが出来た。節電など、家庭でも取り組んでいるとの声も聞かれた。	各取組には、社員全員が参加するように指示した。
4 環境経営システム	グリーン購入、節電、燃料の削減の意識が高まってきた。	当初の目標を念頭に毎日の各個人の行動を確認するよう指示した。
5 その他	温暖化防止活動は地球温暖化に貢献することを各人が認識してきた。	仕事量を増やさないと会社経営が成り立たないので効率的な行動で毎日の仕事に励むよう指示している。
<b>全体評価</b> エコアクションに取り組んでから各社員の認識が高まってきているので、今後も継続していきたい。		

## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価並びに違反、訴訟等の有無

当社が法的義務を受ける〇〇法など、環境関連法規について遵守状況をチェックしたところ違反はありませんでした。

また、過去3年間、関係当局からの違反等の指摘、住民等からの苦情、訴訟等について、問題が有りませんでした。



## 受託した産業・一般廃棄物の処理量

平成26年度

処理方法等	廃棄物等種類	処分方法等	処理量 (t)	
収集運搬	一般廃棄物			
	汚泥			
	廃油			
	廃プラスチック			
	紙くず			
	木くず			
	繊維くず			
	動植物性残渣			
	金属くず			
	ガラスコンクリ陶			
	がれき類			
	ゴムくず			
	混合廃棄物			
	収集運搬量合計			
中間処理	汚泥	固化		
	廃プラスチック	破碎		
	紙くず	破碎		
	木くず	破碎		
	繊維くず	破碎		
	金属くず	破碎		
	ゴムくず	破碎		
	ガラスコンクリ陶	破碎	1916	
	混合廃棄物	破碎		
	うち再資源化等	金属くず	資源化再生利用	
		木くず	ボイラー燃料販売	
紙くず		資源化再生利用		
廃プラスチック		資源化再生利用		
再資源化等量小計			1916	
中間処理合計			1916	
最終処分	(がれき類)	(安定型最終処分場)		
最終処分合計				
中間処理後の産業廃棄物	最終処分	ガラスコンクリ陶	(管理型最終処分場・委託)	
		廃プラスチック		
	再資源化	汚泥	焼却、セメント原料、発酵堆肥化	
		廃プラスチック	焼却廃熱利用、熔融スラグ	7
		紙くず	焼却廃熱利用	
		木くず(パレット)	ボイラー燃料販売	2
		繊維くず	焼却廃熱利用	
		金属くず	焼却廃熱利用、熔融スラグ等	
		ゴムくず		
		ガラスコンクリ陶	焼却廃熱利用、熔融スラグ等	
混合廃棄物				
再資源化等量小計		9		
中間処理後処分量合計			9	